配慮が必要な方は、どこにいる?

要配慮者の情報を集めよう

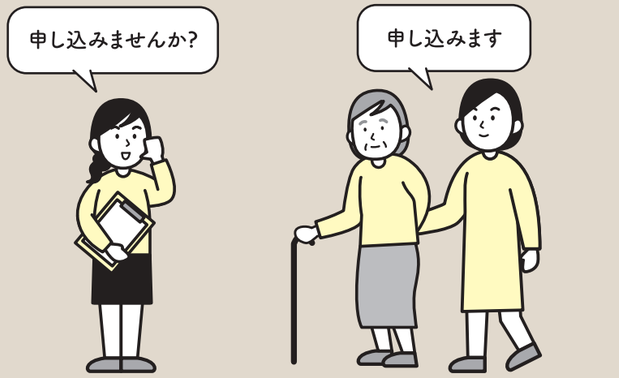
配慮が必要な方は、地域のどこにいて、どのような支援を求めているか。
以下の方法で情報を集めましょう。

まずは、この方法から!

呼びかけることで、申し出てもらう。

手上げ方式

町内回覧などで登録を呼びかけて、情報を収集します。回覧板ではなく各家庭に個別配布するのも効果的です。



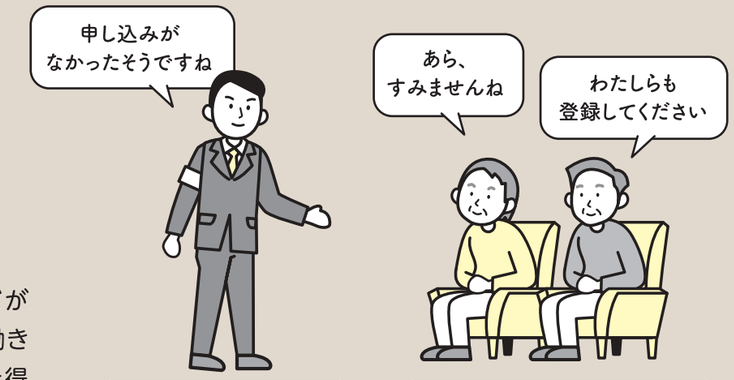
登録の呼びかけ ＋ 本人(または家族)の申し込み

次は、この方法で!

本人に直接話して、同意してもらう。

同意方式

民生委員、福祉推進員などが訪問する際に、直接本人に働きかけてもらい、理解と同意を得ることで、情報収集します。



登録の呼びかけ ＋ 本人(または家族)の理解と同意を得る

個別避難計画を作成しよう

個別避難計画を作成すると、要配慮者が災害時にどのような支援を必要としているかなどが一目でわかるため、避難時に役立ちます。

個別避難計画

氏　名	○○　○○○
住　所	札幌市○区○○○○○○
生年月日	○○年○月○日
連絡先	○○○-○○○○-○○○○

【避難時に配慮が必要な理由】
- ☐ 立つことや歩くことが難しい
- ☑ 音が聞こえない(聞きとりにくい)
- ☐ 物が見えない(見えにくい)
- ☐ その他(　　)

【支援内容】
○○○○○○○○○○○○○○○○○○

緊急時連絡先	
氏　名	○○　○○○
住　所	札幌市○区○○○○○○
連絡先	○○○-○○○○-○○○○

支援者 ①	
氏　名	○○　○○○
住　所	札幌市○区○○○○○○
連絡先	○○○-○○○○-○○○○

支援者 ②	
氏　名	○○　○○○
住　所	札幌市○区○○○○○○
連絡先	○○○-○○○○-○○○○

【特記事項】
○○○○○○○○○○○○○○○○○○

個別避難計画を台帳として取りまとめ

●情報の共有
本人や家族の同意のもとに、支援母体のほか、支援協力者(民生委員・児童委員、福祉推進員、近隣住民など)と共有しましょう。

ルールに則って厳重に保管

この手もあります!

特に支援が必要な方の、情報収集のために

避難行動要支援者名簿情報の活用について

札幌市が提供する避難行動要支援者名簿情報を活用する方法もあります。

→ 詳しくは21~24ページをご覧ください。